

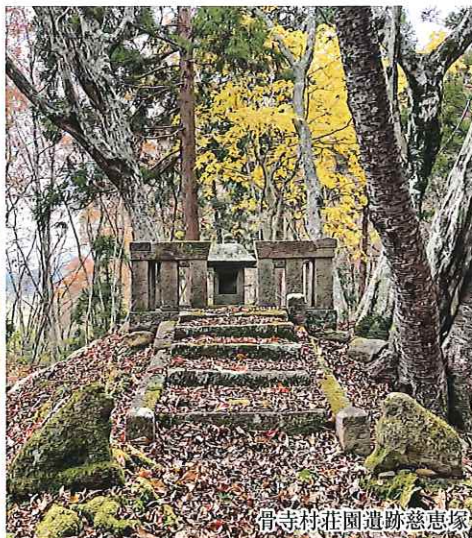
一関ふるさと学習院

令和4年度
受講生大募集

平泉と周縁の世界



重要文化的景観 一関本寺の農村景観



骨寺村在園遺跡慈恵塚

昨年(2021年)、平泉の世界文化遺産の登録が10周年を迎えました。

今年は「平泉と周縁の世界」をテーマに講座を開催します。骨寺村と平泉周縁の仏さまについて学びます。



横山不動尊境内



中尊寺金色堂



中尊寺経蔵

募集要項

【開催期間】 令和4年7月～10月の全4回（詳細は裏面をご参照ください）

【定員】 各回40名（先着順）

【受講料】

	室内講座	市内現地研修／現地探訪 (バス代・昼食・入館料込)	受付
会員	無料	(いずれも)3,000円	5月23日(月)から
一般	全2回:2,000円 1講座:1,200円	3,500円	6月1日(水)から

(欠席の場合、受講料の返金はございませんので、ご了承ください)

【申込方法】 裏面の受講申込書にご記入の上、お申込みください。

【お問合せ】 NPO法人一関文化会議所（一関文化センター内）TEL・FAX：0191-32-4333

主催：  NPO 法人一関文化会議所

平泉と周縁の世界

講座計画表・受講申込書

回	開催日時	会場
	内容	講師
1	7月6日(水) 9:00~16:00	集合場所 一関市総合体育館(ユードーム)
	現地で体感 -骨寺村と中尊寺- 中尊寺と骨寺村荘園遺跡を巡り、「陸奥国骨寺村絵図」に描かれた中世骨寺村の世界を体感します。	見学予定地 ・平泉世界遺産ガイダンスセンター ・中尊寺、金色堂、経蔵 ・骨寺村荘園交流館 ・骨寺村荘園遺跡
2	7月21日(木) 14:00~16:00	一関文化センター小ホール
	骨寺村と中尊寺 -特異な関係性- 天治3年(1126)骨寺村は中尊寺経蔵別当領となりました。中尊寺と骨寺村の関係性はどのようなものであったのか、最新の研究をもとに要約してお話します。	一関市博物館 学芸員 鈴木 ^{ゆうき} 雄己 氏
3	9月27日(水) 14:00~16:00	一関文化センター小ホール
	みちのくの仏さまたち(仮題) 岩手県南や宮城県北には、奥州藤原氏の時代に作られた仏像が現在も守り伝えられ祀られています。これらの仏像は、平泉の仏像制作の影響を強く受けたといわれており、講座ではその内容について理解を深めます。	東北歴史博物館 上席主任研究員兼学芸班長 ^{まさつぐ} 政次 浩 氏
4	10月13日(木) 8:30~17:00	集合場所 一関市総合体育館(ユードーム)
	平泉周縁の仏さまを訪ねて 奥州藤原氏の時代の仏像を現地に訪ね、地元で守り伝えられた歴史文化を学びます。	見学予定地 ・横山不動尊:重要文化財 (宮城県登米市津山町大徳寺) ・木造千手観音坐像:重要文化財 (宮城県大崎市田尻総合支所)

下記のとおり申し込みます。

令和 4 年 月 日

ふりがな					TEL
氏名					FAX
住所	〒				
受講希望回に ○印をつける	1 (市内現地研修)	2 (室内講座)	3 (室内講座)	4 (現地探訪)	
受講料	会員	3,000円	無料	無料	3,000円
	一般	3,500円	1,200円	1,200円	3,500円

※一関文化会議所会員(年会費3,000円もしくは2,000円)は受講料(市内現地研修及び現地探訪を除く)が無料となります。

※第2回講座・第3回講座を申し込み場合、受講料は2回分で2,000円となります。

※市内現地研修、現地探訪のみ申込の場合、一関文化会議所会員、室内講座受講者を優先して受付しますのでご了承ください。

個人情報「一関ふるさと学習院」運営の目的のほかには利用しません。